



# きらりん えがお

令和5年2月21日  
平田幼稚園  
園長 田中佳江

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、とか言いますが、もうすぐ2月も終わりに近づき今年度もあと1か月ほどとなりました。早いですね。今のクラスで過ごすのもあと少し。いろいろな経験をしてほしいと思います。

## それぞれの進級・進学に胸膨らませる時期となりました

この時期になると、「もうすぐ小学校へ行くよ」「今度はあお組さんになるんだ」「新しいお友達も入るんだって」と、進級・進学を楽しみにする言葉が子ども達から聞かれます。こうした期待感や、1つ大きくなるんだという喜びの気持ちなどを大切に支え、いろいろな活動に取り組んでいます。

### ※一日入園のために

年少りんご組では、来年度入園してくる子ども達のために、プレゼント作りをしました。「みんなが、き組さんになった時、りんご組にはみんなより小さいお友達が入ってくるよ」と担任が話をすると、「えー、どんなお友達かな？」とワクワクし、一日入園で幼稚園にやってくる来年のりんごさんのために、かわいい顔を描いたペンダントを作りました。「これ、私が作ったよ」と見せてくれるその顔は、普段よりお兄さん・お姉さんに見えました。



### ※幼稚園のリーダー、まかせてね

年中児は、これまで年長児がしてきた「誕生会の司会」「ぐんぐんタイムの係」など、幼稚園でのリーダー活動を引き継ぎました。年長児から「これからお願いね」とバトンタッチされると、神妙な顔つきでうなづき、でも心の中では「がんばるぞ!」と思ったことでしょう。その証拠に、毎日のぐんぐんタイムの係で、みんなの前に出て体操を張り切って踊っています。また、年長児に感謝の気持ちを伝えるためのプレゼント作りでは、年中児が中心となって年少児と力を合わせて素敵なプレゼント作りをしていましたよ。



### ※小学校巡りをしました

平田幼稚園では毎年、就学するそれぞれの学校を年長児全員で訪問し、自分が通う小学校や先生に親しみの気持ちをもったり、友達が通う小学校を知ったりする機会を作っています。15日は灘分小と平田小、16日は北浜小と西田小、17日は国富小と鰐淵小へバスに乗って出かけました。どの学校でも、ウエルカムボードが玄関にあたり、「待ってたよ」と、温かく迎えてくださったりしました。校舎内の案内、1年生の授業見学、行間休みに一緒にドッジボールをしたり、1年生が自分の机と椅子に座らせてくれたり・・・。

感染対策が大変な中、園児のためにと様々な計画をしてくださっていました。年長児も、そんな温かい雰囲気を感じ取ったので、「明日から小学校へ行きたくなってきた」「小学校が楽しみ」と、小学校への期待をふくらませ、小学校の先生方に親しみをもったようでした。



【平田図書館 読み聞かせ】2月13日(月)

年少組・『ゆきのひは あついあつい』 いわむらかずお/絵・文、至光社/刊

『ゆきのかたち』 高橋健司/監修、ひさかたチャイルド/刊

『おだんごちょうだい』 せなけいこ/作・絵、童心社/刊

年中組・『うえきばちです』 川端誠/作、BL出版/刊

『ちくわのわーさん』 岡田よしたか/さく、ブロンズ新社/刊

『どこいったん』 ジョン・クラッセン/作、長谷川義史/訳、クレヨンハウス/刊

年長組・『しりとりにあそび』 このみひかる/作、岩田くみ子/画、教育画劇/刊

『ふゆのまほうつかい』 ジュリー・モンクス/作、小峰書店/刊

『あかいてぶくろ』 いりやまさとし/作、講談社/刊

裏面へ

## お楽しみ遠足に行きました

20日(月)は、全園児で『花の郷』へ園外保育に行きました。この1年間一緒に過ごした年長児ともうすぐお別れなので、楽しい思い出作りをしようと計画しました。この日は、遠足のオリエンテーリングで組んだチームで行動しました。これまでも、いろいろな活動などでチームになることもあったので、年長児がさっと年中・年少児の手をつないだり、年中・年少児も自分のチームや友達を覚えて集まったりできましたよ。『花の郷』では、チューリップやパンジー、ピオラ、シクラメン・・・早春を感じさせる花が満開でした。「きれいーい!」「いい匂いの花だね」と、子ども達も笑顔満開!でした。

園に帰って、その日の降園前、年中・年少児から年長児へ「ありがとう」の気持ちを伝える会をしました。一生懸命作った写真フレームにチームで撮った思い出の写真を入れてプレゼントしました。これまで、運動会やチャレンジなどで見せてくれたカッコいい姿、遠足やぐんぐんタイムなどで手をつないでくれた優しさなど、大好きな年長児への感謝の気持ちが込められていました。また年長児も、折り紙でチューリップを作り花束にしてプレゼントしました。自分達を慕ってくれた年少・年中児に感謝の気持ちを表したかったそうです。優しさや思いやりなどは目には見えないものですが、子ども達はしっかりと心で感じ取っていたようです。そして、そんな気持ちを形にして表した感謝のプレゼント、「ありがとう」の気持ちがあふれる、心温まるひと時でした。



「チューリップがきれい!」「すっごく大きい葉っぱだね」「優しい年長さん、ありがとう」「みんなと遊んで楽しかったよ」

## 今月のお誕生会は・・・

2月のお誕生日児がいないので、今月の誕生会は21日(火)にお楽しみだけを行うことにしました。これまでのお楽しみは、職員が出し物をする事が多かったのですが、今回は2月の保育公開で披露した年長児のチャレンジ発表を見せてもらうことにしました。遊戯室で一輪車や縄跳びなどを一生懸命取り組んでいる年長児の姿を見てきた年中・年少児は大喜びです。

短縄跳び、大縄跳び、フラフープ、跳び箱、竹馬、鉄棒、一輪車、次々と難しい技を披露する年長児の姿に、年中・年少児の目はもうくぎ付け!!いつもいろいろなことに意欲的に取り組む年長児の姿が、この日はさらにカッコよく映ったことでしょうか。素敵な歌も披露してくれました。

カッコいいチャレンジを見せてもらった後は、年中・年少児から年長児へ「いつも優しくしてくれてありがとう」「ドッジボールを一緒にして楽しかったよ」「小学校でも頑張ってるね」というメッセージと、歌を歌って、ありがとうの気持ちを伝えました。

おやつは、イチゴとバナナの盛り合わせ。お好みでチョコレートのトッピング。チームで集まって互いの顔を見ながら美味しく楽しく食べましたよ。

昨日、今日と、異年齢のチームで活動しました。きっとこれまでの楽しかったこと、嬉しかったこと、大変だったこと、頑張ったことなどを思い出したりもしたのではないのでしょうか。たくさんの事を経験し学ぶことができた異年齢チームの活動もそろそろ終わりを迎えます。みんなの心の中に、たくさんの思い出と『ありがとう』が詰まっていることでしょうか。



「すごい!かっこいいね」



「年長さん、歌が上手!」



「年長さん、ありがとう!」



「一緒に食べるとおいしいね」